

保護者様とお子様のための学力向上情報誌

スクールレポ!

第7号

「保護者さま必見コーナー」盛りだくさん

(2022年4月発行)

- 1面 中3生向け 速報!2022年高校入試は何が変わった? 失敗しない志望校の選び方/効果的な学習法
- 2面 全学年向け 県立御三家に合格!先輩たちの受験秘話 全学年向け 先生たちのちょっとしたストーリー
- 3面 中1生向け 中学生生活を充実させるコツ 中2生向け 定期テストで高得点を狙え!1学期中間テスト編 保護者さま向け 保護者の皆さんの声
- 4面 中学受験コース生向け 大特集!公立中高一貫入試で合格を勝ち取ろう! 今年度の出題傾向/各中学の特徴/求められる力など

スクール21

※次回の発行は2022年6月を予定しています。
埼玉県さいたま市中央区上落合一丁目9番2号
TEL:0120-024-774
ホームページ <https://www.school21.jp/>

速報!2022年 高校入試は何が変わった?

中3生向け

高校入試は新しい時代に入ってきました。これまでにない問題が出題され、難易度も上がっています。次の受験生はどんな対策をすればいいのでしょうか?今年度の入試で起きた変化や、ここ数年の傾向、入試で求められる学力について具体的に解説します。今日からの勉強に役立てて下さい。

1 今年度の入試で起きた変化について

過去問に無い問題が出された!

今回は、学習指導要領が新しくなって初めての入試でした。各教科に新たに追加された単元があり、入試でもその単元がしっかりと出題されました。例えば英語では「仮定法」や「現在完了進行形」、数学では「四分位数」などです。新しい単元は過去問がありません。過去問を解くだけでなく、ワークなどの学習もしっかりと取り組まないと入試で失点する原因にもなりました。これらの新単元は次年度以降も出題されると予想されます。みなさんの代からは1回分の過去問はありますが、まだ材料は多くありません。ワークや塾で行う対策問題でしっかりと得点力をつけていきましょう。

2 平均点だけを見るな!ここ数年の傾向

理社は「暗記科目」とも言われますが、それだけでは解けない問題が出題されています。社会では、地図から読み取って情報を整理して答える問題が出題されました。理科では高校生で習う知識をテーマにした問題も。ただし、知識的には高校生のものですが問題文を読んで整理すれば中学生でも解けるものになっていました。知識だけではなく「情報の整理力」「思考力」がこれまで以上に問われる傾向が見られます。

学力検査 全県平均の推移 (平均点を見るときは注意!)

年度	教科	国語	数学	英語	社会	理科	5科
2021年	学力検査	68.7	62.2	51.4	62.6	56.2	301.1
	学校選択	57.2	56.0	61.6	55.4	51.1	305.1
2020年	学力検査	57.2	67.9	52.2	55.4	51.1	283.8
	学校選択	57.2	55.2	58.9	55.4	51.1	277.8
2019年	学力検査	58.3	42.3	47.7	60.3	44.5	253.1
	学校選択	58.3	53.5	64.3	60.3	44.5	280.9
2018年	学力検査	52.8	44.0	55.9	55.9	51.7	260.3
	学校選択	52.8	43.7	58.9	55.9	51.7	263.0
H29年	学力検査	53.3	44.4	52.0	60.6	48.5	258.8
	学校選択	53.3	43.2	71.9	60.6	48.5	277.5
H28年	学力検査	57.9	51.1	57.4	63.7	39.2	269.4
	学校選択	57.9	51.1	57.4	63.7	39.2	269.4

表は、ここ数年間の埼玉県公立高校入試問題の平均点です(※今年度は入っていない)。みなさんが行きたい高校は、各科目何点取ればいいのかの目安を立てておきましょう。ただし、この一覧表は平均点だけを見ておくと落とし穴に引っかかる可能性があります。

取りこぼせない科目・差がつく科目

英語の平均点推移を見ると、ここ何年間も学力検査問題よりも難しいはずの学校選択問題の方が高得点になっています。多くの受験生が高得点を取るので、学校選択問題の高校を受験する場合は取りこぼさないといふことです。また、学力検査問題は平均点が低く見えますが、実は点数が高い人と低い人の差が大きいです(差をつけやすい科目とも言えます)。

数学は逆の傾向です。学力検査問題の方が平均点が高いので取りこぼせません。学校選択問題は難易度が高いため差がつかずやすいです(今年度もかなりの高難度でした)。

入試では今、どんな力が問われているのでしょうか?実は学力検査問題と学校選択問題ではかなり違います。その違いをおさえて学習することで得点力が伸びていきます。教科ごとにポイントを押さえて学習し、今年1年間で伸ばしていきたいです。

「志望校、どこにしよう?」私の学力だったらどこまで行けるんだらう?そんな風に悩むことはありませんか?先輩たちもみんな悩んでいました。心から行きたい高校があれば、それに向かって一直線に進めばいいですが、学力と相談をする時は悩みが付きものです。ここでは「失敗しない志望校の選び方」として3つの基準をお伝えします。

基準1 心から行きたい高校を目指す

すでに行きたい高校があるならそれが一番です。その高校に合格するための学力をつけていきましょう。学校説明会に行くと「やっぱりこの高校に入りたい!」と強く感じたり先陣もいます。行きたいと思っている高校があれば、実際に見に行ってみましょう。気持ちが高まりますよ。

基準2 倍率を読みとって判断する

倍率によって入試の厳しさは変わります。たとえば倍率1.5倍だった場合、150人が受験したとすると50人が不合格になる、3人中1人が不合格になるということになります。倍率は高校と学科ごとに異なります(年によっても変わります)。あなたが候補にしている高校(学科)のこれまでの倍率を確認しておきましょう。

基準3 入試の点数配分でチャンスがないかチェックする

「倍率が高かったから避けよう」と皆が思うと倍率が下がります。それ見て次の年に「今年は倍率が低いから受けよう」と皆が思うと倍率が上がります。こうした現象にも注意が必要です。落し穴に落ちないで!

全日制普通科倍率ランキング

順位	学校	倍率
1	川口市立高校(普通科)	1.87
2	川口市立高校(普通科)	1.87
3	川口市立高校(普通科)	1.87
4	川口市立高校(普通科)	1.87
5	川口市立高校(普通科)	1.87
6	川口市立高校(普通科)	1.87
7	川口市立高校(普通科)	1.87
8	川口市立高校(普通科)	1.87
9	川口市立高校(普通科)	1.87
10	川口市立高校(普通科)	1.87
11	川口市立高校(普通科)	1.87
12	川口市立高校(普通科)	1.87
13	川口市立高校(普通科)	1.87
14	川口市立高校(普通科)	1.87
15	川口市立高校(普通科)	1.87

県公立高校 合格者の決まり方 川口市立高校(普通科)の例

選抜の資料	1次選抜	2次選抜
学力検査	500点 60%	500点 70%
調査書	270点 40%	215点 30%
学習の記録	180点 23%	143点 20%
特別活動	60点 8%	48点 7%
その他	30点 4%	24点 3%
その他	0点 0%	0点 0%
合計	770点 100%	715点 100%

「今日から受験生になつて下さい。すでに先輩たちは受験を終えたので、次の受験生はあなたです。ただし、まだ部活のあるこの時期なので、勉強時間を増やさなくても着実に力をつけるための、効果的な方法を5つ紹介します。

1.勉強時間をムダにしない。 授業時間は「勉強する」と決まっています。その時間をムダにしないこと。集中するのはもちろんのこと、手を挙げて発表などをすると、1回の授業の中で身に着くことが増え効率が上がります。塾の授業だけでなく、学校の授業も含めてすべての授業ですよ。

2.後回しにしない。 その日のうちに解決せよ。覚えるべきことはその日のうちに覚えましょう。分らないことがあったらその日のうちに復習を。後回しにするとどうなるか?後回しにすると、結局効率が落ちます。

3.ワークをおろそかにしない ワークにはバランスよく問題が載っています。入試の過去問に無い新しい単元も掲載されています。

4.「×」でガツガツしない。 ミスや失点は成績を伸ばす宝もの。テストでは満点でない限り「×」がつかます。成績を伸ばすのは「×」を「○」に変えることです。「×」がついた問題は成績を伸ばす材料が手に入ったという事です。解き直しをして成績を伸ばしましょう。

5.1分を大切に。場面に合わせた勉強内容を決めておく 勉強できる場面はいくつかわかりません。それに合わせて「どんな勉強をするか」事前に決めておく効率が上がりますよ。机とイスがある場面...じっくりと時間をかけて学習したり問題を解く。イスはあるが机はない場面(電車内など)/立っている場面(駅での待ち時間など)...単語帳の暗記/参考資料を読むなど

英語の平均点推移を見ると、ここ何年間も学力検査問題よりも難しいはずの学校選択問題の方が高得点になっています。多くの受験生が高得点を取るので、学校選択問題の高校を受験する場合は取りこぼさないといふことです。また、学力検査問題は平均点が低く見えますが、実は点数が高い人と低い人の差が大きいです(差をつけやすい科目とも言えます)。

学力検査問題と学校選択問題の比較

科目	学力検査問題	学校選択問題
数学	基礎学力をより重視 日々のこつこつとした学習が最も重要	発展的な学力をより重視 抽象的な問題の解き方(論理的思考力)を問う
英語	与えられた情報からしっかりと計算できる力	抽象的な長文問題を解く力(速読・情報整理) 長い英文作文力
国語	日々の基礎的な学力	抽象的な長文問題を解く力(速読・情報整理) 長い英文作文力
社会	読み取り力・表現力・作文スピード	知識・情報の読み取り能力・数学の知識も使う応用力
理科	知識・情報の意味合いの理解・情報の読み取り能力	知識・情報の読み取り能力・数学の知識も使う応用力

このように学力検査問題と学校選択問題では、難易度の差がありますが、両方とも「思考力」が問われる傾向が高まっています。

思考力を問う問題を攻略するためには、まず知識を完璧にすることが大切です。思考するときには知識がなくては始まりません。各単元の学習をしっかりしましょう。そして思考力を問う問題を大切にしましょう。分らないだけでなく、まず答えを見るのではなく、まず考えを導き出す。途中まででもいいから考えてみる。その積み重ねが思考力を高めていきます。

「倍率が高かったから避けよう」と皆が思うと倍率が下がります。それ見て次の年に「今年は倍率が低いから受けよう」と皆が思うと倍率が上がります。こうした現象にも注意が必要です。落し穴に落ちないで!

第2志望のしくみ

第2志望を認めている高校があります。たとえばある高校で、このような受験人数だったとします。

- 理数科: 定員40名 受験89名
- 普通科: 定員318名 受験458名

普通科に比べると普通科の倍率は1.44倍です。(458÷318)ですが仮に理数科を受験した全員が第2志望を普通科にしていたとします。すると理数科で不合格になった49名も普通科の受験生として扱われます。すると定員318名に対して受験生507名、倍率1.59倍になるのです。第2志望を認めている高校かどうかでもチェックが必要です。

合格の原動力!

県立御三家に合格! 先輩たちの受験秘話

これがあったから合格できました!

「入試本番、緊張しましたか?」「志望校っていつ頃決めたんですか?」

先輩たちに聞きたいこと、山ほどこありますよね? この春県立御三家に合格した6名の話をお聞かせください。



【座談会で語ってくれた先輩たち】(この春、新高1になる先輩たち) 左から県立浦和高校合格:土屋さん・武井さん、浦和一女高校合格:内山さん・小布施さん、大宮高校合格:岡さん・長嶋さん

志望校を決めてからは「浦高に行きたい」という気持ちが2倍くらいに跳ね上がりました。

Q 志望校を決めたのはいつ頃ですか?

「志望校が決まったら勉強の姿勢が変わった」という先輩たち。どの時期に決められたか、決めてからの何が変わったかを語って頂きました。



武井さん・浦和高校の文化祭に行っていた時です。男の先輩たちが炎を付けた矢を飛ばすなどして盛り上がりを見せていました。「他の高校と違うな」と感じました。

たし、僕は昔から両立が苦手だったので、文武両道を掲げる浦和高校に決めました。志望校を決めてからは「浦高に行きたい!」という気持ちが2倍くらいに跳ね上がりました。それまでも行きたかったとは思っていただけ、心のどこかに「私立でもいいかな」と思っていました。文化祭に行くと「絶対ここ!」と決めたら、勉強で苦手なところも向き合えるようになりまし。

おばあちゃんに教わった 深呼吸をやったら、落ち着きました

Q 入試直前や当日に意識をしたことは?

入試当日は、やはり緊張するものではないでしょうか? 緊張したとき、先輩たちはどうしたのでしょうか? 語って頂きました。

武井さん・緊張する方です。入試当日もお腹が痛くなったりに汗を握ったりしていました。その時に、おばあちゃんに教わった深呼吸の方法(短く吸って長く吐く)をやったら、落ち着けて、いつもの教室を思い出してリラックスできました。

岡さん・緊張しやすい方なので、塾の先生に「笑おう」と言われていました。無理やりでも笑顔作ると、リラックスして入試に取り組みました。



長嶋さん(吹奏楽部の引退が9月だったため) 受験勉強を始めるのが遅かったため、受験直前まで焦っていました。当日

Q 試験前日に「終わった教科の振り返りはしない」と決めていました。

今回の入試は2科目目の数学で難問が多く「思うように解けなかった」という先輩も多かったようです。その時、先輩たちはどう切り替えたのか? 語って頂きました。



岡さん 焦りたくないかわった教科の振り返りはしない」と決めていました。数学が終わったら次の科目の準備をしました。



内山さん 追い問でもミスしたらいけない」と焦りが大きくなり、気持ちを落ち着けようと、先生や友達を書いてくれた手紙を見ました。それで落ち着いたので、とにかく次の科目を頑張ろうと切り替えました。

武井さん 僕は数学が苦手教科です。「大問1を絶対に落とす」と決めていました。

スクール21の先生の言葉で「一番印象に残っているものは?」

先生との思い出が多いのもスクール21の特徴。先輩たちの記憶に残っている先生の言葉を1つずつ挙げて頂きました。

Q スクール21の先生の言葉で「一番印象に残っているものは?」

内山さん なら大丈夫だよ SUのクラスで一番低い点を取ってしまつて「やっぱり志望校を変えた方がいいんじゃないか」と不安な時の先生の言葉です。自分よりも自分のことを信じてくれました。「大丈夫だよ」と言う言葉で「もうちょっとやってみよう」と思えました。周りが信じてくれることが力になりました。

長嶋さん 先生が受験前に明るく言ってくれました。ありがたかったです。言葉だけでなく、受験前は重くなりがちだから、明るく言ってくれたのが自信になりました。



土屋さん 部活で駅伝を頑張っていたので、勉強がおろそかになつていました。先生が

先生たちのちょっとしたストーリー

川口南教室 川口先生 先生が「夜通し議論を交わす」とはなりません。後輩の講師たちは昔の人よりも物静か。「アツくないかな、生徒のことを考えていないのかな」と疑ったこともあったそうです。

小布施さん 先生が「数学は元々苦手な教科です。先生からも取れる所をきっちり取ってほしいから」と言われていて、入試当日も自分なりに頑張りました。

土屋さん 自分は数学が得意です。「自分が数学ダメだったら、周りの人もダメだ」と思い込んで切り替えました。

生徒のことを 想っていないのかな? 時代が変わると、以前のよ

先輩へのエールをお願いします!

小布施さん 志望校が決まっている人は、目標に向かって意志を曲げずに貫いてください。決まっていなくても、必ず自分が将来や高校でやりたいことを明確にして、それに合った努力をして頑張ってください。

内山さん 成績が低くても、スクール21なら頑張ろうと思えば頑張れる環境が整っています。周りが勉強していない時に勉強すると成績は上がります。成績を上げたのなら塾に来て頑張ってください。

長嶋さん みんなが受験勉強をしているときに成績を伸ばすのは想像以上に難しいです。でも行きたい高校なら目標を変えずに頑張ってください。

所沢教室 小野崎先生 先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。

先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。先生が「生徒さん一人一人にドラマがある」ということ。



今回記載した以外にも「夏休みを乗り越えた秘訣」「受験が近づいた時に、一歩引いた方がいい」といった話なども聞かれました。それは次号以降でも紹介していきます。

先輩たちからのメッセージ 中学生生活で 充実させるコツ!



中学に入って「え、小学校とこんなに違うの?」と驚いていませんか?先輩たちも同じ道をたどってきたんですよ。先輩たちに「中学に入って変わったこと」「中学生生活で好きなこと」を聞きました。参考にしてくださいね!

中学に入って変わったことは?

【授業など】
○先生が教科ごとに変わり、一人一人のテスト問題の出し方がバラバラで大変な所です。
○教科によって先生が違って、その分、プリントなどの保管物がとても増えたこと。
○授業時間や移動教室が増えたため、よく時計を見るようになった。また、よく復習するようになった。
○授業のペースが小学生のときよりも速くなった。
○1日の勉強時間や量です。小学校より難しいので復習をしないといけないようになりました。

なものになったり、自己責任になったりする(先生は面倒を見ない)。いろいろな種類の人たちと仲良くなれるので、個性や趣味を広げたり新しい自分に出会えること。
○自分たちでイベントを企画し、実行できるようにしたこと。
【その他生活関連】
○部活動があること。上下関係を意識するようになったり、休日の過ごし方も変化したこと。
○とにかく忙しくなります。勉強に部活に大変で自由時間が少なくなるので、やりたいことはやろう!
○チャイム前着席に厳しくなりました。今までは「気をつけてね」くらいの注意だったけれど怒られるようになりました。

【テストなど】
○小学生までは、なんとなくやっていたんですが、中学校は成績に入るので頑張りました。
○テスト前に勉強したり、先生が大切だよと言った所を復習したりすることです。
○テストが年に五回しかないで日ごころからの勉強が大切になります。
○テスト前に何日までに何ページまでなど、教科書ワークを自分で進めることです。

授業やテスト、部活で忙しかったと感じる反面、自分たちで自主的に進められることが増えてやりがいを感じている先輩が多いみたいです。みなさんはどうですか?

中学生生活で好きなことは?

【部活など】
○中学生から部活が始まります。小学校と違い、本格的で休日や長い時間の練習もあり、楽しいです。
○部活が楽しいことです。大変ですが、友達と一緒に好きなことを一生懸命できるからです。
○好きな部活に入れること。たくさんある部活の中、自分がやりたい部活があること。
○部活でちがうクラスや学校の人と仲良くなれて、楽しく部活をやることができること。
○先輩達がおもしろいから部



【自主的にやること】

○小学校よりも自由に意見を交換できる機会が増えました。その分、1人1人の責任も重くなりました。
○学校で取る行動が、自主的

活が好き。
○部活動でみんなとワイワイすること。それでわかることもあるし、何より楽しいから。
○合唱部なので、家などで大きな声で歌えない分、歌えることが良いので大好きです。
○部活では公式の大会や練習試合で違う中学校との交流が増えて楽しいです。



【授業内容など】

○歴史の授業が好きです。難しいところも多いけど、結び付いた時に気持ちがいいからです。1つ1つ深くやるようになったから社会の授業が小学生のときより楽しくなりました。
○国語が好きです。今年からタブレットを使ってやることが多くなって面白いです。
○理科の実験などが多くなったりして理科が好きなのは楽しいから。
○教科書ワークを進めること。教科書ワークは自分で計画的にやるので、計画通りに進んだら嬉しいから。
○授業で友達と意見を交換する時間があること。理由は、いろんな人の意見が聞けて楽しいから。
○体育祭など、クラス全員で取り組むものは結果がどうであれ、全力でやれば楽しいから。
○体育祭などの行事、生徒が企画・運営するので、小学校より活躍の場が増えます!

【その他】
○教科書ワークを進めること。教科書ワークは自分で計画的にやるので、計画通りに進んだら嬉しいから。
○授業で友達と意見を交換する時間があること。理由は、いろんな人の意見が聞けて楽しいから。
○体育祭など、クラス全員で取り組むものは結果がどうであれ、全力でやれば楽しいから。
○体育祭などの行事、生徒が企画・運営するので、小学校より活躍の場が増えます!

定期テストで 高得点を狙え! 1学期 中間 テスト

新学期1回目のテストからスタートダッシュを決めよう!高得点を狙うための勉強のポイントとよく出る問題をスクールの先生がこっそり明かしてくれました。高得点をとるために必須なポイントですよ!

1年生 英文で自己紹介できる ように!

教科書のQRコードを読み取って音声を読み、教科書を見ながら真似をして音読する習慣をつけること。
○小学校6年生の教科書で学習した主な表現を復習しておくこと。また中1教科書の試験範囲の「iワーク」該当箇所を必ずやり直すこと。
○自己紹介をする英文が頻出なので「わたしは〜です」「わたしは〜歳です」「わたしは〜が好きです」「わたしは〜したいです」などの英文を書けるようにしておくこと。

2年生 不規則動詞の過去形の復習を忘れずに!

教科書のQRコードを読み取って音声を読み、教科書を見ながら真似をして音読する習慣をつけること。
○試験範囲の「iワーク」該当箇所を必ずやり直すこと。
○中1学年末テストの試験範囲以降をしつかり復習しておくこと。特に「不規則動詞の過去形」をしつかり覚えておくこと。

3年生 世界の国々に興味をもつ て学習しよう!

試験範囲の課題で出されたワークやプリントは「一度やったら終わり」ではない。間違えた問題は、覚えるまで繰り返して覚えること。
○社会は暗記科目。学習量の差がそのまま得点の差として出てくるので、十分な学習時間を確保すること。
○中1の中間テストは多くが世界地図からの出題。地図の見方を身に着けるとともに、世界の国々に興味を持つて学習に取り組むこと。

4年生 詩が出る!先生が話した 言葉もメモしておこう!

定期テスト対策のスタートは「授業をしつかり受けること」。また、黒板に書かれたことだけでなく、先生のおっしゃったこともメモしておくこと。
○中学校の定期テストは「何となく覚えている」では高得点が取れない。漢字や語

5年生 算力を高めよう!

学校のワーク・iワークなどは、学校の授業で学習したらずいでもやること。
○テスト1週間前には、範囲内の問題を直しまで含めてすべて終わっている状態が目安。
○テスト直前は間違えたワークの問題を再度直しまで自分で正解まで辿り着けるか確認すること。
○学校の先生の授業中の発言をしつかりと聞いておくこと。答えの書き方など、細かいルールがある場合がある。

6年生 中1で学習した文法の復習をしつかり!

中2の1学期中間テストでは「中1内容の復習」が試験範囲に含まれる場合が多い。
○中2の1学期中間テストでは「中1内容の復習」が試験範囲に含まれる場合が多い。授業範囲に含まれる場合が多い。授

7年生 授業でやった化学式や化学反応式は必須!

中2の1学期中間テストでは「中1の3学期内容」が試験範囲に含まれることがよくある。「大地の変化」など、中1の3学期に扱った内容も確認すること。
○教科書とワークの他に、実験・観察のノート・プリントも見直すこと。
○化学式や化学反応式が試験範囲になることが多い。授

8年生 歴史は因果関係も理解 すると得点アップ!

歴史は因果関係も理解すると得点アップ!
○作問担当の先生が変わると、出題傾向もガラッと変わる。その後のテスト。どのような問題が出てくるか、失敗しないよう学習時間を中1時よりも多めに確保すること。
○中2から学習する日本地理は、小学校でも習ったことが多く出てくるため平易な感じが出てくる。しかし新しい知識も多いので、決してあなどらないこと。
○歴史は中世以降の学習に入り、細かい知識の定着はもろろ出来事との因果関係の理解が今以上に重要となる。学習で生じた疑問点や不明点は、そのまますぐに先生に質問すること。

「保護者の皆さんの声」 スクール21ってどんなイメージですか?

スクール21に通う生徒の保護者さまに答えて頂きました。高い評価を頂いています。ありがとうございます。

1年生

○こどものやる気を引き出し、親の力でやるべきことまで伸ばしてあげることができなかつたので感謝しております。
○娘が授業をとても気に入っているから通わせています。人見知りだけど、個別でも大丈夫みたいなんです。
○塾らしい塾。丁寧な熱心さがある。口先だけの営業マンばさばさなくて信頼できる。
○先生方が丁寧に対応してくださり、安心して通わせてもらっています。
○成績が向上させるためのシステムが確立している。
○面談のよい、一人一人のニーズに添えてくれる一生懸命な、でも面白い先生が多い塾!

2年生

○強い熱意を持った先生ばかりで、その雰囲気や子どももやる気にも繋がっていると思います。
○「わかる喜びを伝えてくれる塾」「わかるまで」教えてくれる塾。

3年生

○先生方や、受付の方がとても親切。上のクラスはともにも勉強熱心で落ち着いて勉強できる。
○生徒の身になって、寄り添って教えてくれる塾。
○授業のスピード感もほどよく、わからないところは当日中に解決できるような寄り添ってしてくれる塾。
○5教科に対応している、きちんとフォローもしてくれる塾。
○学習面のサポート力が素晴らしい!安心して子供を預けられます。
○先生が皆さん親切に教えてくださる塾です!娘は何度も質問に行きますが、根気よく丁寧に教えてくださいます!
○大変感謝しております!
○ママに保護者会や面談があり、また月例テストなどで状況がわかりやすい。内容の割にコスパが良い。
○面倒見が良い。教材が良い。メソッドがしっかりしている。一緒に学ぶ仲間がとてもいい刺激となり、仲間が負けないぞと自分自身も頑張るスイッチが入る。共に難し

4年生

○「分かる!」「そうそう!」と思う回答がありました。期待に応えられるよう日々自らを高め合っています。これからも期待ください!

5年生

○問題にもチャレンジし、学習が深まる。通塾して3年ですが学校では感じられない事を、スクール21で体験させてもらっています。
○その子に合った進路を導いてくれる塾。苦手を所を見つけてくれて、見捨てないで見てくれる先生がいます。
○良い意味でしつこい塾!与えられた課題を、全部きちんとやれば、絶対成績が上がるよ!と、知り合いにも言っている。でも、ちゃんと、課題をやらなければ、成績は上がらない。
○保護者向けの手紙やメール配信などがとてもしつかりしています。安心して分かります。2者面談もあり子供の様子が分かります。相談したりできる。
○子供が苦手な問題があったら、時間をかけて理解できるまでしつかり教えてくれる所がとにかくありがたい。
※2021年に頂いたアンケートからの抜粋です

6年生

○特に「中1で学習した文法」は出題される可能性が高いのでしつかりと復習しておくこと。
○中1のときと比べ、教科書で扱う文章の内容がより長く抽象的なものになっている。これまで以上に「内容の理解」に努めること。
○なじみのない抽象的な語句や複雑な言い回しも増えてくる。こまめに辞書を引くなどして意味を確認し、理解しておくこと。

7年生

○「中1で学習した文法」が試験範囲に含まれることがよくある。「大地の変化」など、中1の3学期に扱った内容も確認すること。
○教科書とワークの他に、実験・観察のノート・プリントも見直すこと。
○化学式や化学反応式が試験範囲になることが多い。授

8年生

○作問担当の先生が変わると、出題傾向もガラッと変わる。その後のテスト。どのような問題が出てくるか、失敗しないよう学習時間を中1時よりも多めに確保すること。
○中2から学習する日本地理は、小学校でも習ったことが多く出てくるため平易な感じが出てくる。しかし新しい知識も多いので、決してあなどらないこと。
○歴史は中世以降の学習に入り、細かい知識の定着はもろろ出来事との因果関係の理解が今以上に重要となる。学習で生じた疑問点や不明点は、そのまますぐに先生に質問すること。

大特集！公立中高一貫校合格コース生向け 合格を勝ち取るう！

公立中高一貫校の入試は年々難しくなっています。入試問題のレベルが上がっていること、また、受験生のレベルが上がることも理由です。さらに、受験生のレベルが上がることで求められる力が違ってくることも、受験生にとって大きな課題です。倍率は3.8倍〜7.7倍とかなり狭き門。合格を勝ち取るには、受験する中学入試の傾向を掴み、求める力を効率よく徹底的に伸ばすことが必要です。

「大宮国際中」「浦和中」「川口市立高附属中」の入試について、傾向と合格に必要な力を徹底分析しました。

大宮国際中

2022年度大宮国際中 入試状況

受検者	男子	女子	合計
	280	400	680
合格者	200	200	400
倍率	1.40倍	2.00倍	1.70倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	162	151	313
合格者	80	80	160
倍率	2.02倍	1.89倍	1.96倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	280	400	680
合格者	80	80	160
倍率	3.50倍	5.00倍	4.25倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

今年度も4回目となった大宮国際中の入試ですが、昨年度の3.9倍から4.25倍にアップしました。公立中高一貫校の注目度が上がっていることが読み取れます。

今年も一次選抜では適性検査A・Bが行われ、二次選抜では適性検査Cと集団活動が行われました。

集団活動はグループバスツアー(GS)さいたま市立小学校で行われている英語の授業)で身につけたグローバルコミュニケーション力を見る、というものです。

この集団活動に関しては、不安に感じている生徒さんや保護者の方も多いようです。ですがこの集団活動で問われる内容は、通常の活動とほぼ同じ内容になりますので、あまり神経質になる必要はないでしょう。

適性検査Aの文系問題では、バブルチャートというグラフが登場しました。バブルチャートを知っている受験生は、問題文の中心を問

パブルチャートの説明がはいっているため、それを読み進めれば理解できたと思えます。このように受験生がこれまでふれたことのない表し方について、問題文や説明から考えて正答を求めると、大宮国際中の入試問題の傾向です。

適性検査Bでは数学問題を取り上げてみます。算数は大きく得点差がつき、合否を左右する問題です。算数問題の攻略が入試の合否のカギを握ると言ってもいいでしょう。ここではじゃんけんゲームが登場しています。まずこのゲームのルールを正確に理解することが求められます。さらに情報を整理して、自ら図や表を書き、まとめた図をもとに、試行錯誤をくりかえしながら正答を導きだす力が必要になります。

適性検査Cでは「日本にくらす外国人」についての発表原稿の作成という問題が出題されました。昨年は「海外留学」をテーマにした作文の問題が出題されました。「国際」の文字が名前に入っているだけに、海外を視野に入れた問題を出題する傾向が強いです。

2..今年度の出題傾向と大宮国際中の特徴について

今年も一次選抜では適性検査A・Bが行われ、二次選抜では適性検査Cと集団活動が行われました。

今年も一次選抜では適性検査A・Bが行われ、二次選抜では適性検査Cと集団活動が行われました。

3..大宮国際中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

浦和中

2022年度さいたま市立浦和中 入試状況

受検者	男子	女子	合計
	284	328	612
合格者	120	120	240
倍率	2.37倍	2.73倍	2.55倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	82	91	173
合格者	40	40	80
倍率	2.05倍	2.28倍	2.16倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	284	328	612
合格者	40	40	80
倍率	7.10倍	8.20倍	7.65倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

浦和中の入試は、昨年度の6.9倍から8名に1名しか合格できなかったという狭き門です。

今年度の出題傾向と浦和中の特徴について、適性検査I・II・IIIともに問題形式についての大きな変化はありませんでしたが、一部、変化が見られました。

国語では、四択問題と書きぬき問題が中心で記述式は出題されませんでした。これは例年通りの傾向です。ただし、問題文の量が明らかに長くなりました。物語文では1800文字の文章が取り上げられました。昨

1..倍率

昨年度の6.9倍から8名に1名しか合格できなかったという狭き門です。

2..今年度の出題傾向と浦和中の特徴について

今年度の出題傾向と浦和中の特徴について、適性検査I・II・IIIともに問題形式についての大きな変化はありませんでしたが、一部、変化が見られました。

この1200文字、一昨年の1200文字と比べるとかなり長くなっています。また、文章も長めになっていました。多くの情報から素早く情報を処理する力が、ますます強く求められているということになります。

社会では「情報社会・携帯電話の利用状況」がテーマとなりました。このように浦和中の特徴です。2019年はインターネットショッピングや音楽ソフトや音楽配信がテーマになり、2021年はIoTや太陽光発電・電気自動車などスマートシティがテーマとして出題されています。大人の世界での日常や問題点であっても子どもたちの世界では日常。自分の身近なことだけに「世界で起きている様々な変化」にも興味を持ってほしいという中学校側の意図と捉えられます。

1..倍率

2022年度川口市立高附属中 入試状況

受検者	男子	女子	合計
	185	221	406
合格者	90	96	186
倍率	2.06倍	2.30倍	2.18倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	88	94	182
合格者	40	40	80
倍率	2.20倍	2.35倍	2.28倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

受検者	男子	女子	合計
	185	221	406
合格者	40	40	80
倍率	4.63倍	5.53倍	5.08倍

※特別選抜入試の合格者20名含む

浦和中の入試は、昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。適性検査IIとIIIは理系問題であり、理系重視が大きな特徴です。

理系重視ということでは、系科目が軽視されがちですが、入試でも確実に得点を文系科目でも確実に得点を記

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

述式が多いことが特徴です(国語だけでなく社会でも)。他の2校とは異なる点です。附属中の国語では、短時間で本文・問題文から心情や考えを読み取る力と自分の考えや意見を文章にする力が求められています。

理科は「この原理」が出題されました。これは例年通りで公立中高一貫校の入試ではオーソドックスな問題だったと言えます。

対して算数には特色があります。今年度は「速さ」「植木算」「場合の数」とさまざまなバリエーションの問題が出題されました。速さの問題は「目的の地までもっと早く到着する行き方」を答える問題で、公立中高一貫校ではよく出る問題パターンです。植木算は私立中学の問題はよく出る問題パターンです。植木算は私立中学の問題はよく出る問題パターンです。

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..川口市立高附属中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

多くこなすことで、最適解を選択するための情報処理力を高めることができます。

対して川口中の国語では、「速読する力/心情や考えを読み取る力」に加えて「自分の考えや意見を文章にまとめ上げる力」が求められます。文章をまとめる記述力は、習熟に時間がかかる上に、小学校の学習ではあまり養えない力です。小4、小5といった、できるだけ早い時期から手順をふみ、少ない文字数から学習をスタートするとよいでしょう。

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

受検で勝つために必要なのは中学と違い、市販の中学入試用テキストは汎用的なものになり、各中学に合わせたものはありません。スクール21では、どこよりも効果的・効率的に力を身につけてもらうために、各中学校専用テキストを独自開発しています。毎年出題される頻出テーマについては徹底的に繰り返し学習し、各中学が求めている力に対しては、その力を伸ばすための専用テキストを使用し、各年度の最新傾向も徹底分析してテキストに再現しています。今考えられるベストのテキストを使って、効果的・効率的に合格力を高めましょう。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..市立浦和中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する情報処理力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

合格力を効果的・効率的に高めよう！

受験する中学校によって入試の出題傾向が違うこと。もちろん、中学校が生徒に求めている力が違うこともお分かり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..川口市立高附属中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..川口市立高附属中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..川口市立高附属中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

1..倍率

昨年度の7.1倍から5.08倍にダウンしたものの、チャレンジ層の減少から難度に変化はありません。

2..今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について

今年度の出題傾向と川口市立高附属中の特徴について、適性検査I・II・III・作文と変更はありませんでした。ただ、附属中は他の2校とはかなり違う傾向があります。

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数

3..川口市立高附属中が求めている力は？

国語 速読する力/心情や考えを読み取る力/短時間で最適解を選択する力/短時間で最適解を選択する力

理科 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

社会 様々な資料から素早く情報を取り出す力/会話や資料の中から情報を整理する力/知識や自分の考えを説明する力

算数 イメージを具体化する力/規則の理解と情報を整理する力/課題を解決するために、より良い方法を導く力

適性検査C 様々な資料から情報を取り出す力/正しく分析し考察する力/文章にまとめ上げる記述力

側意図と捉えられます。適性検査IIの算数と理科については、難度の高い問題が増えていました。算数の問題は、保護者にとっては「深い」というふりかき方をテーマにした図形問題が頻りに出題されました。生活の中に落とし込んで出題されるのは適性検査型問題でよくあるパターンです。問題文に書かれた豆腐の切り方を手順どおりに、実際に手を動かして、試行錯誤しながら正答を導き出す力が問われています。

難度が高い問題が増えた反面、それほど難しくないと問題もありません。どこに時間を割くかなど入試時間内に効率よく問題を解くスキルが重要です。

適性検査IIIでは昨年、「運動不足の解消」がテーマとして取り上げられました。運動不足に共感する子どももおおかり頂けましたでしょうか？

限られた時間の中で合格力をつけるには、やみくもに勉強をしていくのは非効率です。受験する中学校が求めている力に合わせて効率的に高める必要があります。たとえば、大宮国際中や浦和中の国語では「速読する力/短時間で最適解を選択する情報処理力」が求められます。その力をつけるためには、時間を区切って文章を読む速読トレーニングや、同時に心情や考えを読み取る文章読解トレーニングが有効です。また記述問題だけでなく選択問題を数